

特定非営利活動法人日本栄養改善学会

N P O 第19期5月度理事会議事録

I. 日 時：2022年5月14日（土）14:00～16:50

II. 場 所：オンライン会議

III. 出席者数：理事総数22名 出席理事数22名

IV. 出席理事氏名：村山伸子（理事長・議長）、塚原丘美（副理事長・第70回学術総会会長）、赤松利恵、荒井裕介、上西一弘、小原仁、木戸慎介、木村典代、小切間美保、小玉智章、酒井徹、下浦佳之、瀧本秀美、竹内弘幸、武見ゆかり、中出美代、名和田清子（第69回学術総会会長）、松崎広志、三好美紀、山部秀子、山本浩範、由田克士

出席監事氏名：石見佳子

V. 議事録署名人の選任に関する事項

議長より本日の議事をまとめるに当たり、議事録署名人2名を選任することを諮り、木戸慎介理事及び山部秀子理事を選任することを全員異議なく承認した。

VI. 審議事項 ※（ ）は提案説明者

◆審議事項

【I. 庶務関連事項】

1. 名誉会員および終身会員候補者の推薦（村山理事長）
2. 会員の休会申請（上西庶務担当理事）
3. 将来構想 WG 報告
 - （1）未来デザインチーム（塚原副理事長・リーダー）
 - （2）「健康な食事・食環境」認証事業自立検討チーム（武見理事・リーダー）
4. 2022年度通常総会・評議員会の準備（上西庶務担当理事）

【II. 学術関連事項】

1. 2022年度功労賞・学会賞・奨励賞（村山理事長）
2. 第70回学術総会参加費について（塚原副理事長・第70回学術総会会長）
3. 第71回学術総会会長候補者の推薦（小切間学術担当理事・近畿支部長）

【III. 広報関連事項】

1. 入会勧誘リーフレット（酒井広報担当理事）

【IV. 国際関連事項】

1. 東京栄養サミット栄養学学術連合コミットメントの実施について（村山理事長）

【V. NPO 第20期事業計画案および予算案】

1. NPO 第20期事業計画案および予算案の概要（村山理事長）

◆報告事項

【I. 庶務関連事項】

1. 役員の異動（上西庶務担当理事）
2. 次期評議員候補者の選出（上西庶務担当理事）
3. NPO 第19期支部会別・都道府県別会員の状況（上西庶務担当理事）
4. 今後の会議・活動予定（上西庶務担当理事）

【II. 財務関連事項】

1. NPO 第19期経費執行状況（木村財務担当理事）

【Ⅲ. 編集関連事項】

1. 電子投稿システムへの移行について（松崎編集担当理事）

2. 「実践活動報告」区分の倫理的配慮に関する書式の押印の省略について（松崎編集担当理事）

3. 栄養学雑誌編集委員会報告（松崎編集担当理事）

【Ⅳ. 学術関連事項】

1. 第69回学術総会準備状況（名和田理事・第69回学術総会会長）

2. 第69回学術総会本部企画（村山理事長）

3. 食環境整備推進委員会報告（赤松理事・委員長）

4. 食品データベースに関する連絡・検討会報告（由田理事）

5. 日本医学会連合領域横断的なフレイル・ロコモ対策の推進に向けた WG 報告（塚原副理事長）

6. 農林水産省「食育目標達成に向けた取組の『見える化』」WG 報告（小切間学術担当理事）

7. NPO 第19期事業執行状況

(1) NPO 第19期事業執行状況（小切間学術担当理事）

(2) 第4回 IUNS 栄養学のリーダーシップ育成国際ワークショップ事業監査報告（村山理事長）

【Ⅴ. 広報関連事項】

1. ホームページ事業（酒井広報担当理事）

2. JSND メールニュース事業（酒井広報担当理事）

【Ⅵ. 国際関連事項】

1. 国際活動推進委員会報告（瀧本国際担当理事）

【Ⅶ. 支部会報告】

1. 北海道支部会（山部理事）

2. 東北支部会（小原理事）

3. 関東・甲信越支部会（荒井理事・副支部長）

4. 北陸支部会（山本理事・支部長）

5. 東海支部会（塚原副理事長・支部長）

6. 近畿支部会（小切間理事・支部長）

7. 九州・沖縄支部会（小玉理事・支部長）

Ⅶ. 議事の経過の概要及び議決の結果

◆審議事項

【Ⅰ. 庶務関連事項】

1. 名誉会員および終身会員候補者の推薦・・・4月16日の名誉会員・終身会員推薦委員会の結果、名誉会員候補者として早淵仁美氏、山田和彦氏の2名を、終身会員候補者として岡本洋子氏、川島由起子氏、小松龍史氏、高橋享子氏、寺本房子氏、長浜幸子氏、林辰美氏、平本福子氏、藤田修三氏、古畑公氏、真鍋祐之氏、三成由美氏、武藤慶子氏の13名を、評議員会・通常総会に推薦することを承認した。参考資料として5月10日現在の名誉会員・終身会員名簿が配

布された。学会ホームページに掲載の終身会員名簿は PDF 形式とすることが提案されこれを承認した。

2. 会員の休会申請・・・正会員2名の休会届が画面共有で報告され、これを承認した（会員に関する細則第4条）。休会会員の氏名は個人情報保護の立場から非公開とする。

3. 将来構想 WG 報告

(1) 未来デザインチーム・・・前回理事会以降に開催した2月20日、3月28日の会議での検討内容が配付された。第69回学術総会研究自由集会ではチームのキックオフとなるような具体的な事業を企画していることが報告された。小原理事から会員減少防止策の一つとして、会費のオンライン決済の導入について提案があった。木村財務担当理事から具体化に向けた検討を進めたい旨、発言があった。

(2) 「健康な食事・食環境」認証事業自立検討チーム・・・前回理事会以降に開催した3月7日、4月13日の会議、その他の関連打合せ等（2月9日、3月16日）を踏まえ、チームの見解をまとめたことが報告された。理事長から、「健康な食事・食環境」コンソーシアムより新法人（一般社団法人）の設立時の社員について推薦依頼があればメール審議で対応したい旨、発言があり、これを了承した。今期、予算化されている「健康な食事・食環境」コンソーシアムに対する負担金は、第20期をもって終了することを確認した。

4. 2022年度通常総会・評議員会の準備・・・通常総会・評議員会の議事次第と開催方法について原案を承認した。総会資料作成のため担当議題（支部会含む）の資料は、7月15日必着で事務局に提出することを確認した。

【Ⅱ. 学術関連事項】

1. 2022年度功労賞・学会賞・奨励賞・・・4月16日の学会賞等選考委員会の報告を受け、2022年度の受賞者を次のとおり決定した。

功労賞 由田克士

学会賞 小島美世、永井成美

奨励賞 栗原晶子、松本麻衣

2. 第70回学術総会参加費について・・・次の参加費が提案され、これを承認した。学術総会で発表する若手研究者・学生を対象にアワードを企画したい旨の説明があり、次回理事会で具体案が提案されれば、理事会として検討することを了承した。

〔第70回学術総会参加費〕

事前参加登録：正会員9,000円、学生会員3,000円、日本栄養士会会員11,000円、
一般14,000円、一般学生5,000円

当日参加登録：正会員11,000円、学生会員4,000円、日本栄養士会会員13,000円、
一般15,000円、一般学生6,000円

3. 第71回学術総会会長候補者の推薦・・・近畿支部会が担当する第71回学術総会会長候補者として、大阪公立大学大学院教授 由田克士氏を、評議員会・通常総会に上程することを承認した。会期は2024年9月上旬、会場は大学キャンパスの利用も視野に入れていることが補足された。

【Ⅲ. 広報関連事項】

1. 入会勧誘リーフレット・・・前回理事会からデザイン面をブラッシュアップした原案が配布された。デザイン協力者から項目の説明文章や掲載写真などについて確認があり、次の分担

を承認した。担当者は5月24日頃までに塚原副理事長に提出し、6月1日ホームページ掲載を目指す。

〔分担〕

トップページ（文章）：村山理事長、学会誌（文章）：松崎編集担当理事、スマートミール（文章）：小切間学術担当理事・武見理事、学術総会（写真）：事務局、実践栄養学研究セミナー（写真）：塚原副理事長・小切間学術担当理事、出版事業（写真）：事務局

【IV. 国際関連事項】

1. 東京栄養サミット栄養学学術連合コミットメントの実施について・・・本学会が担当する『日本の食事』についての80年間の研究レビュー」について、WGを組織し対応することが配付資料により提案され、これを承認した。なお原案のWGメンバーのうち2022年4月の異動により就任が懸念される者が含まれていることから、あらためて就任の諾否を確認し、辞退した場合の後任は理事長に一任することを承認した。石見監事よりメンバーの選出にあたっては男女両性の構成に配慮して欲しい旨、発言があった。

【V. NPO 第20期事業計画案および予算案】

1. NPO 第20期事業計画案および予算案の概要・・・第20期の主要事業、新規事業、会員数などの概要項目が配布された。事業計画および予算の最終案は、7月度役付理事打合会で詳細を検討し、8月度理事会で審議・議決する。理事長から、7月度役付理事打合会での十分な審議のため、担当事業の詳細について準備をして参集するよう発言があった。

◆報告事項

以下の報告事項について、事前配付や会議当日の画面共有などにより資料が提供され、担当者から説明があり、すべて了承した。

【I. 庶務関連事項】

1. 役員の異動
2. 次期評議員候補者の選出・・・2022年5月10日現在の支部会員数から支部別目標評議員数を算出した資料も配布された。理事長から、ここに示す目標数はあくまで「目安」であり推薦者数を制限するものではなく、本学会の活性に資する適任者の推薦を全支部に期待している旨、発言があった。
3. NPO 第19期支部会別・都道府県別会員の状況
4. 今後の会議・活動予定

【II. 財務関連事項】

1. NPO 第19期経費執行状況

【III. 編集関連事項】

1. 電子投稿システムへの移行について・・・電子投稿システムへの移行に向け、準備を進めることを了承した。費用が派生する場合は、あらためて理事会の議を経ることを確認した。
2. 「実践活動報告」区分の倫理的配慮に関する書式の押印の省略について
3. 栄養学雑誌編集委員会報告

【IV. 学術関連事項】

1. 第69回学術総会準備状況・・・配付資料による準備状況の報告のほか、一般演題登録締切を5月18日から5月31日に延長することが報告された。会員には学術総会ホームページ、JSND 臨時メールニュースで周知する。

2. 第69回学術総会本部企画
 3. 食環境整備推進委員会報告
 4. 食品データベースに関する連絡・検討会報告
 5. 日本医学会連合領域横断的なフレイル・ロコモ対策の推進に向けた WG 報告
 6. 農林水産省「食育目標達成に向けた取組の『見える化』」WG 報告
 7. NPO 第19期事業執行状況
 - (1) NPO 第19期事業執行状況
 - (2) 第4回 IUNS 栄養学のリーダーシップ育成国際ワークショップ事業監査報告
- 【V. 広報関連事項】
1. ホームページ事業
 2. JSND メールニュース事業
- 【VI. 国際関連事項】
1. 国際活動推進委員会報告
- 【VII. 支部会報告】
1. 北海道支部会
 2. 東北支部会
 3. 関東・甲信越支部会
 4. 北陸支部会
 5. 東海支部会
 6. 近畿支部会
 7. 九州・沖縄支部会

以上